

2022年度 早稲田商学学生懸賞論文 入賞者

早稲田商学同攻会
2023年2月27日

大学院生の部

最優秀論文賞 李 春江 (片山 東ゼミ)
「The economic effects of nuclear power plants in China –Quantitative case studies with the synthetic control method–」

学部学生の部 (同賞 受付番号順)

最優秀論文賞 佐伯 宙哉、寒河江 智也 (宮島 英昭ゼミ)
「ターゲットのリスクは的確に捉えられているのか –国内 M&A における割引率の影響について–」

優秀論文賞 川野 孝誠、土屋 舞緒、林 遼哉 (井上 達彦ゼミ)
「シグナリング理論からみる政府助成金の効果 –日本の研究開発型スタートアップにおける実証分析–」

佳作 石橋 海歩 (守口 剛ゼミ)
「Instagram 投稿における効果的な食品レイアウトの解明 –「食べる・飲むイメージのしやすさ」に着目して–」

佳作 金島 圭哉 (守口 剛ゼミ)
「サウンドロゴのリズムが消費者心理に与える影響 –音楽的期待に着目して–」

佳作 藤井 大輔、山村 明莉、平形 元 (山野井 順一ゼミ)
「服の色は創造性を上げるか」

佳作 関 宗一郎、山路 大暉 (宮島 英昭ゼミ)
「政策保有株式の売却資金が企業行動に与える影響 –トービンの q を用いたサンプル間差異の測定–」

佳作 古谷 龍汰、大道 海翔、新濱 貴子 (井上 達彦ゼミ)
「ビジネスモデルは上場企業の企業価値に影響を与えるのか –価値の源泉と可読性の観点より–」

佳作 大石 愛理、大西 一樹、加藤 渚、陳 イン、前田 向貴 (広田 真一ゼミ)
「機関投資家が日本企業の ESG 経営に与える影響」

佳作 五十嵐 采佳、浦田 尚弘、神 亮輔、館 彩子、洪 性準 (横田 一彦ゼミ)
「タイの産業構造と所得格差 –県レベルの産業データを用いた実証分析–」

佳作 西澤 翔太、中原 和志、小池 彩楓、鈴木 萌乃佳 (横田 一彦ゼミ)
「インドネシアのグローバル・バリューチェーン参加が技能別平均賃金に与える影響」

以上